

～“強くなりたい”という思いを胸に上のレベルへチャレンジ～ 「2012 ダンロップジュニアチーム チャレンジャーズキャンプ」レポート

ダンロップスポーツ(株)(本社：神戸市、社長：野尻 恭)のグループ会社である(株)ダンロップスポーツマーケティング(本社：東京、社長：水野 隆生)は、世界に通じるジュニアテニスプレーヤーの育成を目的とした「2012 ダンロップジュニアチーム チャレンジャーズキャンプ」を9月8日(土)～9日(日)に千葉県市川市の南市川テニスガーデンで開催しました。

2012年4月よりダンロップジュニアチームは、キャンプをレベル別に「トップキャンプ」「チャレンジャーズキャンプ」「フューチャーズキャンプ」の3段階に分け、選手のレベルアップに重点をおいています。今回実施されたチャレンジャーズキャンプは、春に行われたフューチャーズキャンプで選考された選手、全国大会出場経験のある選手が参加しました。

12歳から17歳の全国各地から集まった選手が参加し、トレーニングメニューや実践形式の練習、そして座学といった2日間のプログラムに取り組みました。

技術指導には、元デビスカップ代表の太田茂プロ、元ジュニアデビスカップ日本代表監督兼コーチの谷澤英彦プロが参加しました。また、総合的に優れたテニスプレーヤーを育成するべく、メダル面については高橋正則氏(日本大学文理学部 准教授/日本オリンピック委員会強化スタッフ)、フィジカル面では中村寛孝氏(東海医療学園専門学校)がセミナー・トレーニング指導を行いました。少人数でのプログラムということもあり、いつもよりも負荷の大きい練習に四苦八苦していましたが、選手同士切磋琢磨しながら練習に取り組んでいました。また指導者の方々も、1人1人にアドバイスすることができ、選手のより一層のレベルアップにつながる2日間となりました。



集合写真



谷澤英彦プロ 技術指導の様子

■ジュニアキャンプの仕組み

カテゴリー	キャンプ種別	参加資格* ¹	担当プロ* ²
カテゴリー I	トップキャンプ	全国大会トップ進出者、もしくはその成績に準ずると認めた者	鈴木貴男プロ/村上武資プロ
カテゴリー II	チャレンジャーズキャンプ	全国大会出場者、もしくは地域トップまたはそれに準ずると認めた者	谷澤英彦プロ/吉川真司プロ
カテゴリー III	フューチャーズキャンプ	I、IIを目指す各スクール内ジュニア選手	太田茂プロ

※¹ ダンロップまたはスリクソンのラケットを使用していることが最低条件です。

※² 他当社契約プロの協力のもと、キャンプを実施しています。

報道関係者のお問い合わせ窓口

ダンロップスポーツ(株) 広報部 山田・田中 TEL:03-6863-2932 FAX:03-6863-2935

紙面等にご掲載いただける場合は、下記の番号を問い合わせ先としてください。

(株)ダンロップスポーツマーケティング 東京:03-5463-7324 大阪:06-6392-8500

ダンロップテニスナビ <http://tennis.dunlop.co.jp>

当グループのニュースリリース配信を E-mail でお知らせします。ご希望の方は(<http://www.srigroup.co.jp/newsrelease/index.html>) へご登録ください。尚、高解像度のロゴや画像のダウンロードをご希望の方は「プレスルーム」(http://www.srigroup.co.jp/press_room/)の方へご登録ください。

以 上